

在宅療養生活を安心して過ごすための

「在宅患者入院支援登録システム」のご案内



- ◇ このシステムは横須賀市内に居住し、在宅でかかりつけ医の診療を受けている患者さんが対象です。
- ◇ あらかじめ必要な情報を登録しておくことで、体調の変化などにより、かかりつけ医が入院を必要と判断した場合に、スムーズに入院できるようにするシステムです。
- ◇ 早めの対応により、病状の悪化や身体機能の低下を防ぎ、在宅生活を無理なく続けることを支援します。
- ◇ かかりつけ医と入院先の医師が相談して入院の必要性を判断します。入院は原則として短期間を想定しています。
- ◇ 入院先の医師とかかりつけ医が相談し、在宅での療養が可能と判断した時点で退院となります。



● 「申込書・登録証」の記入方法について

- ① 本システムの趣旨をご理解のうえで、かかりつけ医と相談し「申込書・登録証」に必要事項をご記入ください。
- ② 入院支援協力病院への入院希望は複数記入することができます。ただし、在宅療養後方支援病院[※]への登録は 1カ所となります。
※在宅療養後方支援病院とは、急な病状悪化時の入院に際して優先的に相談対応する病院です。(横須賀市立うわまち病院・衣笠病院・横須賀市立市民病院)
- ③ 「申込書・登録証」に記入して、かかりつけ医にお渡しください。(かかりつけ医が必要事項を記入して医師会に送ります)
- ④ かかりつけ医から、登録が完了した「申込書・登録証」を受けとったら「よこすかリンクパスポート」に差し込んで保管してください。
- ⑤ 入院する時には「よこすかリンクパスポート」を必ずご持参ください。